

「明治日本の産業革命遺産」製鉄・製鋼、造船、石炭産業
世界遺産登録10周年記念行事について

1 開催趣旨

- ・橋野鉄鉱山を構成資産に含む「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の情報発信と理解増進
- ・橋野鉄鉱山の世界遺産価値の保全と活用に向けた理解促進

2 記念行事等の概要

	名称	開催場所	予定する内容
7/12 (土)	記念シンポジウム	釜石市民ホール	○第1部：記念式典(13:30～14:00) ○第2部：記念シンポジウム (14:10～16:00) ・基調講演 演題：「幕末から明治の近代化産業遺産」 講師：河合敦氏(歴史作家・歴史研究家) ・パネルトーク テーマ：釜石の鉄の歴史を活用する コーディネーター：小野寺英輝氏(岩手大学理工学部准教授・鉄の歴史館名誉館長)
7/13 (日)	橋野鉄鉱山マルシェ	橋野鉄鉱山インフォメーションセンター	○開催時刻 11:00～15:00 ○主な内容 ・ラベンダー観賞、体験 ・マルシェ(27店舗)の実施 ・仙台フィルハーモニー管弦楽団第2ヴァイオリン副首席・小川有紀子氏とその門下生3名による森の音楽会の開催
10/11 (土)～ 12(日)	岩手県主催による「いわて世界遺産まつり in 釜石」	釜石市民ホール	橋野鉄鉱山をはじめ、岩手県に所在する3つの世界遺産(平泉、北海道・北東北の縄文遺産群)の価値や魅力を発信し、理解を深める催事を開催(講座、体験プログラム、フォーラム、民俗芸能の演舞等) (*)詳細、調整・準備中

【広報計画】

- ・広報かまいし 6/15号への掲載
- ・釜石市ホームページによる周知
- ・ポスター、チラシの作成・配布(準備中)
- ・市内小中学校及び関係者への案内